

Lifesupport☆ボランティアだより

ねん がつごう
2020年9月号

(社福) ライフサポート協会 障がいグループホーム/ボランティアコーディネーター 朝倉

みなさんこんにちは♪梅雨が明けたとたん、暑さが厳しくなり体が気候の変化についていきません…。今年夏はマスクを着用して外出されるかと思っておりますので、湿度も気温も高い際は熱中症になりやすいため、屋外で人と距離を開けられる場合はマスクを外しても良いかもしれませんね。

みなさん新型コロナウイルスだけでなく、熱中症にもお気を付けてください<m(_)_m>

◆ボランティア募集

『野外でヤバイよ!』

小規模多機能型居宅介護きずな【高齢】

日時：2020年10月3日(土) 10:30~13:30

場所：大阪市営住吉住宅1号館前広場

最寄駅：南海高野線「住吉東駅」徒歩3分

内容：毎年恒例の「きずなバザー」今年コロナの感染予防のため屋外で実施！バザーの品出しやお店番、きずな高齢者のつきそいや交流等をお願いします

条件：交通費支給（※ボランティア登録者のみ、上限1,500円）昼食は各自持参。小雨決行

募集：5名



★募集人数は少ないですが、ご興味がある方はご連絡をお待ちしております♪

コロナウィルスの感染状況により、開催を中止する場合がありますのでご了承ください



◆みなさまへ「マスク提供」のお願い

現在マスクは十分に供給されていますが、コロナの感染拡大によりマスクの在庫切れ、市場での供給不足に備え、マスクの備蓄を行っています。利用者の介護ケアにおいて「密」の状態を避けることはできず、その中での感染予防対策にマスクは必要不可欠です。サービスを停止することなく、暮らしの場を守り続けるためにもマスク提供にご協力をお願い致します。

対象：未使用のものであれば「使い捨て」「布」等の種類は問わず

提供：住吉総合福祉センターへの持ち込み、または郵送

(※郵送の場合は恐れ入りますが送料のご負担をお願いします)

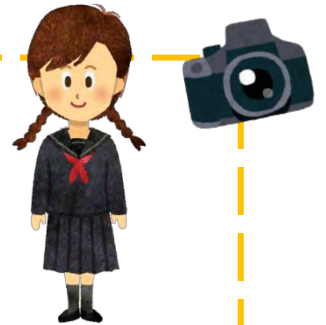
送付：住吉総合福祉センター（大阪市住吉区帝塚山東5-8-3）ボランティア窓口（マスク寄贈係）



たいけん ◇わたしのボランティア体験◇

新型コロナウイルスの流行により募集しているボランティアも極わずかで、掲載情報も少ないため、この機会に職員の方のボランティア体験話を写真付きで紹介させていただきます★
ボランティアを始めたきっかけや、今の仕事に通じることなど、またまた職員の方の若かりし頃！？の思い出などなど…職員の方の紹介もふまえてご覧頂けたらと思います♪

こころの相談ネットふうが／ボランティアコーディネーター 崎本 優子



私が初めて「ボランティア」というものに参加したのは中学生の頃…
今からもうウン十年前のことです（笑）学校の先生に誘われ、特別養護老人ホームに行きました。なぜ行ったのか？はっきり覚えていないくらいなので、何となく関心があったから…でも、高校生まで毎月訪問活動を続けていました。
大学では対面朗読という視覚障がい学生へのリーディングサービスや点訳、また地元の社協ボランティアセンターに登録しての個別活動…あまり泳げないのに障がい者の方の海水浴に付きそい、一緒に溺れそうになった?!というハプニングが今でも忘れられません（ごめんなさいっ!）…社会人になってからは阪神淡路大震災が大きな転機…災害復興でボランティアコーディネーターの仕事に就き、個人的にも新潟中越沖地震や東日本大震災、地元近畿各地の台風等豪雨災害の復興活動に携わりました。
そんなこんなで今もボランティア担当をしていると勝手ながら思っています。無趣味な私が唯一ハマっているもの…皆さんも味わってみてください!



「アートツリープロジェクト」にて

大阪府立大学・学生ボランティアと記念撮影!

次回のボランティア体験を教えてください…
障がい者の方々が事業所で手づくりされた商品を取りあつかっているショップ、『らふら』の大橋さんです。
みなさん、お楽しみに～♪



ボランティア窓口

〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東5-8-3 住吉総合福祉センター

(社福) ライフサポート協会ボランティアコーディネーター 崎本・奥谷・朝倉

TEL : 06-6678-7572 Email : volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp

